

(様式2)

提案概要 (A4・2枚)

1	プロジェクト名					
2	建設地	所在地：_____				
		<input type="checkbox"/> 取得済 (<input type="checkbox"/> 所有地・ <input type="checkbox"/> 借地) <input type="checkbox"/> 取得予定 (<input type="checkbox"/> 所有地・ <input type="checkbox"/> 借地)				
		取得年月日：●●年●月●日 取得元： <input type="checkbox"/> 国有地・ <input type="checkbox"/> 公有地・ <input type="checkbox"/> 民間				
3	応募者 ^{注1} (=建築主) (=補助を受ける者)	氏名				
		郵便番号				
		住所				
		電話番号				
4	設計者・施工者・技術の検証者	設計者：				
		施工者：				
		技術の検証者：				
5	代理人1 ^{注2} (又は担当者)	会社・所属				
		氏名				
		郵便番号	〒	—	代理人を選出している場合は代理人。提案者が直接申請等を行う場合はその担当者を記載してください。 平日(月～金)に確実に連絡がとれる連絡先を記入してください。	
		住所				
		電話番号				
		FAX				
		e-mail				
	代理人2 ^{注2}	会社・所属				
		氏名				
		e-mail				
6	応募者に関する確認事項	・過去3年以内に住宅局所管事業補助金において、交付決定の取消に相当する理由で補助金の返還を求められたこと (<input type="checkbox"/> 該当有り <input type="checkbox"/> 該当無し)				
		・暴力団又は暴力団員であること、ないしは、暴力団又は暴力団員と不適切な関係にあること (<input type="checkbox"/> 該当有り <input type="checkbox"/> 該当無し)				
7	事業スケジュール					
		R3	R4	R5	R6	R7
	基本設計					
	実施設計					
	建築確認					
	着工					
	建方工事					
	内外装工事					
	竣工					
	開設許認可(該当する場合のみ)					
	技術の検証					
	※ それぞれについて矢印等で期間を示すとともに、着手予定・完了予定日を記載してください。					
	※ 建設工事費のみの申請であっても、プロジェクト全体や各種設計等のスケジュールを記載してください。					
9	補助申請額	サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)	_____千円			
		優良木造建築物等整備推進事業	_____千円			
10	他の補助金の有無	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> あり(<input type="checkbox"/> 交付決定済み・ <input type="checkbox"/> 申請中又は申請予定)				
		以下、「あり」を選択した場合				
		補助金の名称：_____				
		金額：_____円 事業主体名：_____				
11	建物用途・規模 ^{注3}	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 体育館(武道場)				
		<input type="checkbox"/> 集会場 <input type="checkbox"/> 宿泊施設 <input type="checkbox"/> 文化施設 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 診療所 <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム				
		<input type="checkbox"/> その他の福祉施設 <input type="checkbox"/> その他(_____)				
		敷地面積：_____m ²	サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)と優良木造建築物等整備推進事業を組み合わせる場合、それぞれの対象面積、階数を記入してください。			
		建築面積：_____m ²				
		延べ面積：_____m ²				
		うち補助対象部分の面積：_____m ²				
		うちサステナブル建築物等先導事業(木造先導型)に係る部分：_____m ²				
		優良木造建築物等整備推進事業に係る部分：_____m ²				
		軒高：_____m、高さ：_____m				
		階数：地上_____階、地下_____階				
		うち補助対象部分：_____階				
		うちサステナブル建築物等先導事業(木造先導型)に係る部分：_____階				

	優良木造建築物等整備推進事業に係る部分 : 階
12 建築物の構造	<input type="checkbox"/> 軸組工法 <input type="checkbox"/> 枠組壁工法 <input type="checkbox"/> CLTパネル工法 <input type="checkbox"/> その他の工法 ()
13 構造計算ルート	<input type="checkbox"/> 許容応力度計算 (ルート1) <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算 (ルート2) <input type="checkbox"/> 保有水平耐力計算 (ルート3) <input type="checkbox"/> 限界耐力計算 (ルート4) <input type="checkbox"/> 時刻歴応答解析
14 構造計算ソフト	
15 建築物の防火性能	(建設地の地域区分) <input type="checkbox"/> 防火地域 <input type="checkbox"/> 準防火地域 <input type="checkbox"/> 2 2 条区域 <input type="checkbox"/> その他地域 (地域区分や建物用途・規模等により必要となる建築物の防火性能等) <input type="checkbox"/> 耐火建築物 <input type="checkbox"/> 準耐火建築物 (60分) <input type="checkbox"/> 準耐火建築物 (45分) <input type="checkbox"/> その他 () (今回提案する建築物の防火性能等) <input type="checkbox"/> 耐火建築物 <input type="checkbox"/> 準耐火建築物 (60分) <input type="checkbox"/> 準耐火建築物 (45分) <input type="checkbox"/> その他 ()
16 指定確認審査機関等	指定確認審査機関 : _____ 指定構造計算適合性判定機関 : _____ 登録建築物エネルギー消費性能判定機関 : _____
17 施設の開設に係る許認可等 ^{注4}	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 許認可済み ・ <input type="checkbox"/> 申請中又は申請予定) 許認可申請先 : _____ 許認可の名称 : _____ 根拠法令・根拠規定、条項 : _____
18 木材・木質材料の使用について	木材・木質材料の使用量 : _____ m ³ うちサステナブル建築物等先導事業 (木造先導型) に係る部分 : _____ m ³ 優良木造建築物等整備推進事業に係る部分 : _____ m ³ うち地域材 ^{注5} の使用量 : _____ m ³ うちサステナブル建築物等先導事業 (木造先導型) に係る部分 : _____ m ³ 優良木造建築物等整備推進事業に係る部分 : _____ m ³

サステナブル建築物等先導事業 (木造先導型) の部分と優良木造建築物等整備推進事業の部分を組み合わせる場合、それぞれの部分の木材使用量・地域材使用量を記入してください。

木材・木質材料の使用について、以下に可能な限り具体的に記載してください。

使用部位 (柱、横架材、壁等)	種類 (製材、集成材、CLT 等)	詳細 (樹種、規格、等級等)	使用量 (m ³)

- ※ 記載内容が欄に収まらない場合は、適宜枠を広げて記載してください。
- ※ 複数棟の場合、上記の表のうち 12~16 の情報は棟別に記載してくださいなお、記入欄の不足分は行をコピーして追加してください。
- ※ の部分は、 により項目を選択してください。
- (注 1) 応募者又は補助を受ける者欄は、応募者又は補助を受ける者が法人の場合は、「氏名」は法人の名称及び代表者の氏名を、「住所」は法人の所在地を、応募者又は補助を受ける者がマンションの管理を行う建物の区分所有等に関する法律第 3 条又は第 65 条に規定する団体の場合は、「氏名」は団体の名称及び代表者の氏名を、「住所」は団体の所在地を記入してください。
- (注 2) 代理人欄は応募者からの委任を受けて提出する場合に記入してください。応募者が自ら申請手続きを行う場合は、連絡の取れる担当者について記入してください。なお代理人による申請の場合は委任状を添付してください。
- (注 3) 複数用途の建築物は、該当する用途全ての項目を選択してください
- (注 4) 記入欄に書ききれない場合は、別紙に許認可等の申請状況、申請先、名称、根拠法令・根拠規定・条項について記入して添付してください。
- (注 5) 地域材とは、次の①から④のいずれかに該当するものとします。
- ① 国や都道府県により産地が証明される制度又はこれと同程度の内容を有する制度により認証される木材・木材製品 (例: 都道府県等が実施する認証制度、木材表示推進協議会 (FIPC) などの認証制度)
 - ② 森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて、民間の第三者機関により認証された森林から産出される木材・木材製品 (例: 森林管理協議会 (FSC)、PEFC 森林認証プログラム (PEFC)、「緑の循環」認証会議 (SGEC) などの認証制度)
 - ③ 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」(平成 18 年 2 月) に基づき合法性が証明される木材・木材製品
 - ④ 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律 (クリーンウッド法) に基づき合法であることが確認されている木材・木材製品